

こんにちは、プラザ通信です。
まちづくり市民交流プラザのいろいろな話題や
情報をお届けに上がりました。

あんなこんな交流

第6回まちづくり市民交流フェスタ 開催報告

5月21日(土)、22日(日)の両日、広島市内で生涯学習や市民活動などに取り組んでいる団体グループの皆さんが、ボランティアなどの日ごろの活動成果を発表する機会をもち、また参加団体や市民との交流を通して、情報を発信し、さらなる活動の広がりにつながっていくことを目的とし、「まちづくり市民交流フェスタ」を開催しました。公募で集まった約10人の企画運営スタッフと65の団体グループで実行委員会が組織され、約半年間にわたってフェスタに向けて準備が進められてきました。

開催当日は、ハワイアンフラの踊りやマジックのステージ発表、食品バーでは、ネパールやタイ、韓国などの国際色豊かな料理が並び、展示体験コーナーではスマートフォン体験やベビーマッサージ、自主製作映画の上演やワークショップな



▲食品バーの様子。

ど、さまざまなジャンルのブースで子どもから大人まで楽しめるよう工夫されました。両日合わせて昨年度よりも1000人以上多い、6311人の方にご来場いただき、今までプラザを利用したことのない団体や市民の方にとっても、プラザを少し身近に感じるきっかけになったのではないのでしょうか。

このたびボランティアで企画運営スタッフを務めてくださった方の感想をご紹介します。

フェスタが終了した時に、参加団体さんから褒められた時に達成感がありました。良かったことは、普通の生活をしていたら、知り合えない若い人や年配の方、海外の方々など知り合いになれたことです。(ゆっきーさん)

最初はできるかなと思っていましたが、終わってみると充実した2日間でした。当日スタッフとして来てくれた友達も貴重な体験をさせてもらって良かったと言っていました。(まちちゃん)

十分にスタッフを務めたとは自分自身思いませんが、皆さんが役割分担の責任をしっかりと果たされたと思います。続けることの大切さを感じました。(帯刀さん) 疲れました。でも楽しかったです。市民交流プラザという建物を知ることができました。個人的に2階などを使わせてもらおうと思えます。(えみちゃん)



▲企画運営スタッフの皆さん。



▲渡り廊下を会場にした空中一箱古本市。

来場者の方からも多くの声が寄せられ、「会場の雰囲気や和やか、にぎやかで楽しかった」とや「昨年より活気づいている」、「来年も期待しています」という感想や「もっと若者が楽しめるようなものがほしい」、「もっといろんな国のブースがほしい」といったご意見もいただきました。

皆さんの意見を参考に、次回開催に向けて工夫して取り組んでいきたいと思えます。フェスタ終了直後からさっそく企画運営スタッフ内での反省会や、来年に向けての準備が始まっています。次回の開催については、今後のらしく、随時お知らせします。

今回のまちづくり市民交流フェスタ企画運営スタッフは10月ごろに募集を開始します。興味のある方はぜひお気軽にプラザまでご連絡ください。



▲展示体験コーナーの様子。



▲ステージ発表の様子。

プラザ主催事業のお知らせ

町人パワー結集！ 砂持加勢って？ 講座開催中



▲第1回目の講座の様子。

この講座は6月11日(土)から広島城との共催で、幕末の広島城下で度々開催された「砂持加勢」というまつりを題材に、当時の暮らしや文化から広島の人々の気質に触れ、広島のみならず、全国的に考える機会として開催されています。第1回目の講座は江戸時代から現在まで残っている町名の表に、砂持加勢に参加した町とそうでない町に○×をつけるというクイズから始まりました。受講者は資料の砂持加勢図を見ながら挑戦。答えは、町組という町人中心の自治組織に属していた町は参加し、多くの武士が住む侍町や新開組に属していた町は不参加というもので、

町の構成要素と深く関わるものでした。その後「城下町広島」の姿や変遷について詳しい話を聞き、当時の町の様子を知ることができました。7月以降はフィールドワークを交え、城下町広島の人々の暮らしやまつりについて学習していきます。なお砂持加勢を再現したおまつりが10月2日(日)に砂持加勢まつり実行委員会主催で開催されます。ご家族や友人をお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

余暇活用相談会『シニアのための華麗なる加齢術』開催中！

余暇活用相談会「余暇、よかクリニック」がリニューアルし「シニアのための華麗なる加齢術」となり、6月18日(土)より南棟1階ロビーで開催しています。余暇活用相談会とは余暇専用の診断シートを使い、余暇生活パターンを娯楽型・発散型・生産型・休養型に分類し、分析します。その後、余暇の活用方法について余暇の有資格者によるアドバイスがあり一人一人に合った余暇の過ごし方を一緒に見つけていくことができます。

- ▼相談員：NPO法人余暇プランナー協会
 - ▼日時：毎月第3土曜日 午後2時～3時半
 - ▼参加費、申込：不要
- そのほか、市民活動相談会や生涯学習相談会の開催を予定しています。

詳しくは当プラザホームページをご覧ください。

パソコンサロン パソコン20台を無料開放します！

ICTボランティアの方に、基本的なパソコン操作について質問や相談ができます。※講習会ではありません。またご家庭などで使用しているパソコンの持ち込みはご遠慮ください。

- ▼日時：①8月7日、21日、28日②10月2日、10月30日の毎週日曜日③12月4日、11日 午後1時半～4時半
- ▼参加費、申込：不要

広島市高齢者作品展 同時開催イベント！ パソコン体験会

バーチャル飛行機体験やオリジナルキーホルダーなどを作るパソコン体験会を開催します。気軽にパソコンに触れることができます。

- ▼日時：9月4日、11日いずれも日曜日 午前10時～午後3時
 - ▼材料費：100円～200円
 - ▼申込：不要
- 広島発！暮らしに役立つ7つのセミナー**
企業等社会貢献活動研究会の協働セミナーとして、知って得する立ち情報！

受講者募集

- ①市民活動マネジメント講座(組織運営編)
- ②市民活動マネジメント講座(資金調達会計編)
- ③市民活動団体広報スキルアップ講座

▼実施期間：①10月②11月③12月
▼対象：NPO、市民活動団体に所属している人、またはこれから活動を考えている人
▼参加費：無料
▼申込：①8月以降 ②9月以降 ③10月以降
所定の申込用紙を当プラザへ郵送ファックス、または持参してください。詳しくは当プラザホームページをご覧ください。

プラザ書籍コーナー

新刊のご紹介
昨年号のらしくコラムでSB(ソーシャルビジネス)について執筆のご協力をいただいた特定非営利活動法人コーチズ代表の児玉宏

氏がSBの経営ノウハウに関する書籍を出版されました。『私はこうやってNPOを運営しています』は著者の経験を基に、SBについて項目ごとに分かりやすく記述されています。

3階フリースペースの図書閲覧コーナーにありますので、興味のある方はぜひ一度お手に取ってみてください。

プラザ南棟3階フリースペースでは、まちづくりや市民活動に役立つ書籍を閲覧用として置いてあります。



- ▼価格：1冊1260円
- ▼問合せ：株式会社コーチズインターナショナル
- ▼URL：http://www.e-coaches.com/goods.html

●このコーナーの申込・問合せは●

まちづくり市民交流プラザ

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号
【休館日】毎月第3月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)

☎545-3911 FAX 545-3838

【E-mail】 m-plaza@cf.city.hiroshima.jp

【URL】 http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/

※内容が一部変更となる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

名人達人宝人

さまざまな分野の達人たちが登録しているまちづくりボランティア人材バンク。地域活動やまちづくりのお手伝いに、今日も、あなたをのまを達人たちがおうかがいしています。

スピード感ある芸で、お年寄りを魅了 誰もが楽しめる芸を追求

三味線を弾いていたかと思うと、尺八を吹き、歌を歌い出す。田中正憲さんは、多種多様な芸を一人でごこなす一人芸の達人です。取材日は、安佐南区のデイケアサービス施設でのステージ。傘まわしから始まり、津軽三味



▲客席からも参加してもらい、仕掛けつきの傘まわしが見事に成功。会場が一気に盛り上がった。

田中 正憲さん（芸名・真田 決さん）

線、尺八、二胡、二人デュエット、リクエストに応じてカラオケ、と続きました。そのほかにも、バナナの叩き売り、和太鼓、ハーモニカなどができます。初めに少し習った程度で、あとは独学というから驚きです。今後は、サックスや沖繩の三線にもチャレンジしたいとのこと。福祉施設や海外との文化交流、町内会のイベントなどで活躍しています。もともと楽器の経験はないという田中さんですが、きっかけは意外なことでした。勤めていた会社の忘年会で、社員による出し物がありました。当初は時代劇の名場面を若手社員を率いて披露。シナリオをつくり小道具も手づくりで大変好評でしたが、だんだん



▲左半分は男性の衣装、右半分は女性の衣装で登場。声色を替えて2役をこなす、二人デュエットの様子。

と名場面がなくなり、「こうなったら、一人でやってしまえ！」と手を付けたのが楽器。以来どんどんレパートリーが増えていきました。

もともと凝り性で、始めたら夢中になってしまいう性格。今でも毎日夕方や夜に、山の上の公園で3

▲ほぼ独学という二胡を演奏する田中さん。



▲手のリフレクソロジー。気持ちよくなる感覚を、受講者も実感できるという。

肌の触れ合いはコミュニケーション 体も心も癒すリフレクソロジー

下原 好子さん



▲足裏の反射区の説明をする下原さん。

下原好子さんは、リフレクソロジーを用いた家族のコミュニケーションを勧める活動を行っています。リフレクソロジーとは、体の器官や臓器と対応している手足の部位を刺激する反射療法のこと。ツボ療法と似たイメージですが、発祥も成り立ちも違います。

下原さんは昔から自己啓発が趣味で、スキルアップや自己実現のためにいろいろな講座や勉強会に行っていました。そこで出会ったのがリフレクソロジーです。訓練のために、夫と子ども3人を練習台にしていました。家族に健康になつてほしいという思いもあ



り、毎日一人ずつ40分間、寝る前にそれぞれの部屋で明かりを落とし

分も幸せな気分になりました。そのうち、子どもたちがいろいろな話をしてくるようになりました。当時、思春期だった中学生の長男も悩みなどを打ち明けるようになり、どの子とも親子2人だけで話せる貴重な時間になったと言います。

夫の施術に至っては毎回うれいばかりではありません。「腹が立っていることもありましたが、それでも続けました。そうすると、怒りの感情がどんどん収まってくるんです」。

この体験から、リフレクソロジーは単なる体の治療ではなく、心の交流を生み出すのだと実感。セミナーでも、その部分を強調します。「セミナーですから、もちろんやり方は教えますが、テクニクはあまり重要ではないと思ってい



▲下原さんは体験談を交えながら、肌が触れ合うコミュニケーションが大切と説く。

時間ほどの練習をします。尺八やハーモニカは持ち歩き、車の中で、信号で止まった際にも練習してしまおうのだとか。

「施設などのステージでは10分、20分も同じことをすれば、皆さん退屈してきます。なんとか、もっとおもしろくできないかと考えたのが、今のスタイルなんです」。

120歳まで生きて、99歳まで一人芸の現役を続けたいという田中さん。夢は日本の伝統楽器や歌を子どもたちの世代にも伝えることです。

現在、ステージは月に3〜4回程度ですが、今年仕事から離れ、晴れて自由の身に。活躍の場は増えるに違いありません。

ます。大切なのは、気持ちよくしてあげたいという気持ち。それは肌を通して伝わります。そして肌と肌の触れ合いが心をほぐし、コミュニケーションを生むんです」。

セミナーでは、二人一組になってもらい、手のひらなどでリフレクソロジーを体験してもらいます。セミナー後は、受講者の表情が違うのが見て分かれると言います。

「最近、これは介護や終末期医療にも使えるのではないかと、思うようになりました」と下原さん。受ける側の気持ちよさはもとより、「残る人」のためにも役立つと感じるからです。また、非行に走った青少年に体験してもらえば、何かのきっかけにつながると考えています。今後は、こういった福祉の分野も視野に入れていくそうです。

まちづくり市民交流フェスタに参加しました
5月21日、22日の2日間、プラザを会場に「まちづくり市民交流フェスタ」が開催されました。人材バンクの達人たちもフェスタに参加し、ステージ発表ではハワイアンバンドによる演奏やマジックショー、体験コーナーではバルーンアートや似顔絵などを披露しました。さまざまな特技を持つ達人たちの活躍で、フェスタをより一層盛り上げることができました。

達人たちにとつても年に一度のフェスタは、日ごらの活動の成果を発表し、来場される皆さんと交流できる大切な場です。フェスタ来場者とともに、達人たちも楽しんだ2日間でした。

9月4日(日)に、『高齢者作品展協賛事業 人材バンク発表会』の開催を予定しています。このイベントは、普段よりも多くの達人たちが多種多様な技を披露します。今年も、さまざまな特技を持つ達人が技を披露する予定です。このような機会にご来場いただき、気軽に人材バンクの達人芸を楽しんでみませんか。きっと、皆さんの地域活動や手づ

くりイベントの企画のヒントを発見することができますよ。

まちづくりボランティア人材バンク発表会
登録者が自らの達人ぶりを披露します。参加は自由ですので、気軽にお立ち寄りください。

日時 毎月第4土曜日
午後2時〜4時
場所 南棟1階ロビー
参加費 申込 不要

開催日	内容	出演者名
8月27日(土)	鉄道の旅を楽しもう	伊達 一弘さん
9月4日(日)	高齢者作品展協賛事業人材バンク発表会 (詳細は広島市高齢者作品展のパンフレットをご覧ください)	
10月22日(土)	打楽器と打楽器による演奏会	打楽器アンサンブルチーム P'sさん
11月26日(土)	色を楽しもう!	Un-gateau(アンガトゥ)さん

※内容等変更になる場合があります。

インフォメーション
紹介申込・登録申込などの問合せは...
まちづくり市民交流プラザへ
082-545-3911
082-545-3833



生涯学習

シテイクレッジ(後期)

大学などが持つ優れた研究教育機能を市民生活に生かすことを目的に、学習機会を提供します。

場所 まちづくり市民交流プラザ
申込方法 ①電話、ファックス、来所により、②希望講座名または学名③氏名(ふりがな)④住所④連絡先(電話番号、ファックス番号)。先着順により定員になり次第締め切ります。※各講座とも全回参加が前提です。※郵送(はがきなど)による受付は行いません。
 (2)受付時間・月・金(祝日を除く)午前8時半から午後5時15分まで。(来所の場合は9時半から)。土曜日・日曜日・祝日は閉所していません。
 (3)申込開始日が講座によって異なります。申込開始日まではお受けできませんので、下記の表をご確認ください。

申込・問合せ (財)広島市未来都市創造財団ひとまちネットワーク

部管理課事業係
 〒730-0036 広島市中区袋町6番36号
 ☎082-541-5335
 ☎082-541-5611

	広島文教女子大学	広島国際大学	近畿大学工学部	広島大学	広島経済大学	広島市立大学	広島工業大学
講座名	原典で読む「百人一首」	美しく年を重ねるために一健やかに生きるための食と薬	異文化を知る英会話	中国の文化と社会	安心立命の世を問うーあふれる情報社会の中でー	東日本大震災と私たちー広島から考えるー	安心して適な生活環境と省エネルギー
日時	9/21、28、10/5、12、19 水曜(全5回) 18:00~19:30	10/1、8、15、22、土曜(全4回) 13:00~14:30	10/5、12、19 26、11/2 水曜(全5回) 18:30~20:00	10/15、22、29 土曜(全6回)1日2講座 ①13:30~15:00 ②15:15~16:45	10/26、11/2、9、16、30 水曜(全5回) 18:30~20:00	10/27、11/10、17、24 木曜(全4回) 18:00~19:30	10/28、11/4、18、25 金曜(全4回) 18:00~19:30
対象	社会人、大学生、高校生 50人	社会人、大学生、高校生 50人	社会人、大学生、高校生(英会話初心者)45人	社会人、大学生、高校生 60人	社会人 100人	社会人、大学生、高校生 100人	社会人、大学生、高校生 50人
受講料	無料	無料	無料	4000円	無料	無料	無料
申込	8月15日から	9月1日から	9月1日から	9月15日から	9月15日から	9月15日から	9月15日から

リカレント講座

リテラ「21世紀の人文科学」

講座2011 『司馬遼太郎を読む』

大学などの高等教育機関と連携して、社会人の皆さまに高度で専門的な学習機会を提供する公開講座です。今回は広島大学大学院文学研究科との連携講座です。
内容 近年「竜馬がゆく」「坂の上の雲」など、司馬遼太郎の作品が再び、注目を集めています。司馬小説の何が私たちに惹きつけてやまないのでしょうか。この講座では、彼の作品をいくつか取り上げながら、司馬独自の歴史や文化に対する考え方、また日本人とは何なのか、について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

場所 まちづくり市民交流プラザ北棟5階研修室A/B
対象 市内に在住か通学通学の方(高校生相当年齢以上)
定員 120人(定員を超える場合は抽選)

回	日程	テーマ	講師
1	9月17日(土) 13:30~15:00	「菜の花の沖」を読む	中山富広教授
2	9月17日(土) 15:00~16:30	司馬遼太郎は「東北」をどう読んだか	河西英通教授

総額は400万円です。一件あたりの助成金は100万円を限度とします。

応募方法 所定の応募書類を簡易書留で左記お問い合わせ先までご送付ください。また、審査の過程で確認修正をお願いすることがありますので、必ず控えを一部保管しておいてください。

詳細は左記ホームページをご覧ください。

受付期間 平成23年8月31日(水)【消印有効】

申込・問合せ 公益社団法人日本フラーデザイナー協会 行本フラーデザイナー協会 行〒108-8585 東京都港区高輪4-1-6

※封筒の表に、「NFD One Leaf fund 申請書 在中」と記入してください。

☎03-5420-8741(梶原)
 URL <http://www.nfd.or.jp/>

募集

花壇の維持管理活動団体「グリーン・パートナー」募集

募集内容 地域団体や企業の皆さんに平和大通りの花壇で花苗の植付けや水やりなどに参加していただき、皆さんの手で美しい花壇をつくっていただく「グリーン・パートナー」を募集しています。

主な作業 花苗の植付け(年に2回)、水やりや除草などの日常的な管理。

対象団体 市民や地域団体、企

(小島) ☎082-928-3753 (栗栖)

広島ジュニアマリンバ アンサンブルコンサート VOL.21

内容 幼稚園から高校生まで約30人の子どもたちが「世界中の平和を願って」精一杯演奏します。クラシックや映画音楽、和太鼓やダンスを取り入れた明るく元気な曲など、小さなお子さまから(母子室完備)ご年配の方まで皆さまが見て聞いて楽しんでもらえるプログラムです。約40人による大人のマリンバオーケストラもお楽しみください。

日時 平成23年8月14日(日) 午後2時開演(開場30分前)

場所 アステールプラザ大ホール

入場料 前売 1000円/当日券 1500円(全席自由)

問合せ ☎082-271-1477 (浅田)

URL <http://www6.ocn.ne.jp/~mamiba/>

◀昨年の演奏会の様子。



業などで5人以上が参加できるグループ。

申込・問合せ 広島市都市整備局緑化推進部緑政課 〒730-8586 広島市中区国泰寺町二丁目6-134 ☎082-504-2396 ☎082-504-2391

お知らせ

ひとまち広島未来づくりファンドHm(ふむむ)第9回助成事業助成団体決定!

平成23年5月14日(土)、まちづくり市民交流プラザにて、公益信

託広島市まちづくり活動支援基金ひとまち広島未来づくりファンドHm(ふむむ)第9回助成事業の公開審査会を行いました。今回の助成事業には、42団体からの応募があり、書類選考と公開審査会でのプレゼンテーションにより、助成先を決定しました。審査結果は左表のとおりです。

今後、助成団体による活動状況についての中間発表会を開催します。どなたでもご覧いただけます。

中間発表会 平成23年10月22日(土)午後1時~4時半(予定)

まちづくり市民交流プラザ北棟ギヤラリー

団体名	活動企画案内	助成金額
ファッションセラピーの会 ヒロシマ	おしゃれに関するふれあい教室	4万4千円
森のようちえん まめとっこ	子育て・親子 信じる・待つ・見守る☆ 野外自主保育	4万5千円
特定非営利活動法人 里山環境サポートセンター	史跡周辺の竹林整備と竹のチップ化による資源化	3万9千円
可部夢街道町並みづくり実行委員会	可部の町並みづくりを住民主体で進めるための先進地見学会	4万2千円
アートでつなぐ平和のこころ 2011ひろしま実行委員会	アートでつなぐ平和のこころ2011ひろしま	4万6千円
計5団体		21万6千円
まちづくり活動発展助成部門		
牛田の歴史と文化を生かしたまちづくりの会	牛田むかし話 ジャンボ紙芝居公演	25万5,25千円
広島芸術センター	子供向けアートワークショップと吉島の育むアート展覧会	32万5千円
特定非営利活動法人 あいあいねっと	第一回フードバンク活動交流会	22万円
ふるさと福園まちづくりの会	緑・土と共生するプロジェクト	35万円
湯来ふるさとプロジェクト	湯来町・こんにやくの里再生計画 -広がれ!!こんにやくループ-	32万8千円
特定非営利活動法人 PRAY from grassroots広島	子ども達による平和創作劇! PRAY 2011	31万2,5千円
広島きらきら母交響楽団	子育て支援型オーケストラ♪音楽の喜びをすべての人と	37万円
アーキウォーク広島	建築公開イベント開催	30万5千円
ひろしまジーンズ大学	広島朝市プロジェクト	31万円
計10団体		314万5,75千円
施設整備助成分野		
特定非営利活動法人 ウイングかべ	民家改修工事による地域の寄合所・ふれあいの場づくり	192万5千円
Oプロジェクト	使用済み割り箸炭リサイクル事業(炭焼き窯建設)	171万2,5千円
計2団体		363万7,5千円

広島市高齢者作品展

「達人たちの夢2011」

内容 60歳以上の方の公募作品展示、シルバーアンサンブルコンサート、健康相談体力測定コーナー、再生自転車販売(11日正午より)、無料の呈茶コーナーなど。高齢者の方の日々の学習成果を発表する場です。

日時 平成23年9月3日(土)~11日(日) 午前10時~午後6時(最終日は午後3時まで)

場所 まちづくり市民交流プラザ北棟4階ギヤラリーほか

問合せ (財)広島市未来都市創造財団ひとまちネットワーク部管理課事業係 ☎082-541-5335

助成

平成24年度NFD One leaf fund

対象となる活動 (1)植物保護活動

日本古来の植物種、地域固有種、絶滅危惧種等の保護・増殖等に関する公益的な活動(2)自然保護・環境保全・環境福祉の調査・研究、日本

の希少植物種の保護や自然環境保全・環境福祉への貢献度が期待できる調査・研究活動

対象団体など 右記の対象事業を行う団体・個人で、日本フラーデザイナー協会の会員・非会員を問いません。

助成金額 平成24年度助成金の

詳細は、下記ホームページをご覧ください。



◀キッズボールという競技にチャレンジする子どもたち。